

# サムスンの QD-OLED, QD-Micro LED で 再び動き出す量子ドット

講師：北原 洋明 氏

テック・アンド・ビズ（株）代表取締役

Samsung は、LG 共々大型の LCD パネル製造から撤退し OLED に注力する戦略に転換した。Samsung が先ず狙うのは量子ドットと組み合わせた QD-OLED TV である。その先には QD と Micro (あるいは nano) LED との組み合わせも睨んで開発を進めている。本講座では、将来の大画面 TV の重要な技術と目される QD-OLED や QD-Micro LED の背景・技術の詳細を解説すると共に、重要な部材である QD (量子ドット) の技術や現状での開発動向を整理しお伝えします。一時は下火になった QD が再び注目され将来のディスプレイ技術のカギを握ることになります。

## 【講師経歴】

2006年12月より、テック・アンド・ビズ（株）を立ち上げ、ディスプレイ、LED、太陽電池、半導体などの電子デバイス関連の情報サービス活動、ビジネスマッチング等の活動を行っている。製造拠点および巨大な市場であるアジア各地の現地での生情報を重視し、日系企業の海外ビジネス展開をサポートしている。中国光学光電子行業協会液晶分会顧問、中国深圳ディスプレイ協会専任顧問を務め、その他の中国・台湾・韓国の業界組織とも連携をとりながら日系企業の現地での活動支援、セミナー・展示会などのイベント開催、企業訪問アレンジ等も行っている。

背景となる経歴は、1978～1988年、日電アネルバ（現キャノンアネルバ）にて主に半導体用スパッタ装置のプロセス開発に従事。顧客へのセールス活動、装置納入後のプロセス立ち上げ・プロセスサポートまでカバー。1988～2000年、日本アイ・ビー・エムにて、TFT液晶パネルのプロセス開発および生産技術を担当。この間、第1世代から第3世代の液晶製造ラインの導入・立ち上げおよび次世代ラインの検討に携わる。2001～2006年、同社にて、高精細ディスプレイのマーケティング、ディスプレイ関連のソリューションビジネスに携わる。

開催日時	2020年10月29日(木)13:00～16:30	※本セミナーは、 <b>当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用の URL を別途メールにてご連絡いたします。</b>
受講料	42,000円 + 税 ※資料付 * メルマガ登録者 38,000円 + 税 * アカデミック価格 24,000円 + 税	

\*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。  
★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込で申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、2名目は無料、3名目以降は半額です  
★【得られる知識】韓国二社の大画面TV技術戦略、量子ドットの技術と応用、量子ドット関連企業の最新状況

## 【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- |  |   |
|--|---|
| <p>1. Samsung が狙う次世代 TV<br/>LCD を撤退し OLED にかける Samsung の戦略と背景<br/>OLED-TV のライバル LG の動向<br/>QD-OLED から QD-Micro LED の開発にかける執念<br/>QNED (QD nano LED) の可能性</p> <p>2. QD の技術とディスプレイ応用<br/>QD の基礎と応用形態、性能、信頼性、Cd free、<br/>LCD への応用から始まり OLED～Micro LED 応用で再び注目される QD の可能性と究極の「QLED」の将来性</p> | <p>3. QD 関連企業とディスプレイ応用のサプライチェーン<br/>日本、台湾、韓国、中国、欧米の各企業の動向</p> <p>4. 2020 年代のディスプレイが目指す方向<br/>大画面 TV、中小型への QD の適用、Micro LED との親和性</p> <p>&lt;参考情報&gt; 「Samsung は量子ドット TV を推進、LG は有機 EL を全面展開」<br/><a href="https://xtech.nikkei.com/dm/atcl/column/15/051100040/101700035/">https://xtech.nikkei.com/dm/atcl/column/15/051100040/101700035/</a> (日経 XTECH、北原洋明)</p> <p>Q&amp;A：チャットで質問して頂き、講義中の適当なタイミングでお答えします。<br/>名刺交換に代えて：メールにてより知りたい内容などをお寄せ頂ければ、講演で使用した資料をお送りします。<br/>(事前に TEXT 資料は配布しますが、講演で新たな内容を追加する場合があります)</p> |
|--|---|

弊社記入欄		<b>ウェビナー申込書</b>			
セミナー名		サムスンの QD-OLED, QD-Micro LED で再び動き出す量子ドット			
所定の事項にご記入下さい <b>メルマガ会員、登録希望の場合は○↓</b>		会社名 (団体名)	TEL :		
		住所 〒	FAX :		
		E-mail :			
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名	
お支払方法		銀行振込 ・ その他		お支払予定	2020 年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。  
■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。  
■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL03-3293-7053  
■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒  
<http://www.cmcre.com>

**参加申込 FAX 番号**  
**03-3291-5789**

2020年10月29日(木)開催

# サムスンの QD-OLED, QD-Micro LED で 再び動き出す量子ドット

講師：北原 洋明 氏

テック・アンド・ビズ（株）代表取締役

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

## 【ライブ配信対応セミナー】

- ・本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。  
→ <https://zoom.us/test>
- ・当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- ・タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ・ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- ・「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

## 【お申込み後の流れ】

- ・開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- ・事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- ・セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- ・講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- ・資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

## 【注意事項】

- ・本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- ・Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- ・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- ・万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- ・本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。  
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- ・受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- ・Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。  
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。